

# 令和 4年度予算見積調書

課室名: 会計課  
 担当名: 予算係  
 内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B5	刑事警察費		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	刑事警察活動費		
事業期間	昭和29年度～	根拠法令	警察法第2条			針路	02 県民の暮らしの安心確保	SDGsゴール	16
					分野施策	0201 防犯対策の推進と捜査活動の強化	SDGsターゲット	16-1	
1 事業概要	捜査用装備資機材等の充実を図る。		5 事業説明						
(1) 捜査活動経費			(1) 事業内容						
(2) 捜査資機材の整備			ア 捜査活動経費 捜査活動に対する報償費、旅費、捜査上不可欠な消耗品、民間車両借上料等 170,929千円						
(3) サイバー犯罪対処能力の強化資機材			イ 捜査資機材の整備 現場活動に必要な資機材や鑑定・検視業務に使用する試薬類の購入経費及び機器検査委託料等 263,682千円						
(4) 指紋自動識別システム経費			ウ サイバー犯罪対処能力の強化資機材 解析資機材等の購入費、借上料等 36,484千円						
(5) 自動車ナンバー自動読取システム維持経費			エ 指紋自動識別システム経費 機器の借上げ料及び消耗品 117,051千円						
(6) 指定通訳官等養成経費			オ 自動車ナンバー自動読取システム維持経費 システム維持管理のための電気料、回線使用料委託料及び機器借上料 304,237千円						
(7) 民間人通訳関係経費			カ 指定通訳官等養成経費 指定通訳官等の語学力のスキルアップを図るための研修委託経費 5,952千円						
(8) 重要犯罪等捜査支援システムの整備			キ 民間通訳人関係経費 外国人犯罪捜査に伴う民間通訳人に対する通訳料等 36,956千円						
(9) 捜査力強化資機材の整備			ク 重要犯罪等捜査支援システムの整備 システム維持管理のための電気料、回線使用料等 257,665千円						
(10) 高度分析システムの運用			ケ 捜査力強化資機材の整備 捜査力強化のためのよう撃秘匿監視カメラ、画像解析システムの借上料等 91,877千円						
(11) 検視システムの運用			コ 高度分析システムの運用 事件分析力を強化するシステムの機器借上料等 36,081千円						
(12) タブレット端末による検視業務の効率化			サ 検視システムの運用 検視業務の効率化を図るためのシステムの機器借上料等 14,309千円						
			シ タブレット端末による検視業務の効率化 検視業務の効率化を図るためのタブレット端末の借上料等 15,461千円						
2 事業主体及び負担区分	(国5/10・県5/10)、(県10/10)		ス 捜査管理システムの構築 捜査事故防止及び業務の合理化・効率化を目的としたシステムの構築 206,888千円						
			セ 捜査効率向上環境の整備 映像解析の合理化・効率化を目的とした捜査効率向上環境整備の導入経費 10,716千円						
3 地方財政措置の状況	普通交付税(単位費用) (区分) 警察費 (細目) 警察活動費 (細節) 刑事警察費 (積算内容) 都道府県警察費補助金対象経費		(2) 事業計画 捜査環境の整備強化、捜査用資機材等の適正な維持管理を図る。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員なし			(3) 事業効果 犯罪の広域化、巧妙化の進展等、捜査を取り巻く環境の悪化に、迅速かつ的確に対応し、県民生活の安全な生活と平穏を確保することで、県民の期待と信頼に応える。						
予算額			財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
決定額	1,568,288	173,453	38,000					1,356,835	24,303
前年額	1,543,985	153,819	14,000					1,376,166	